

三菱シーケンサ

No. P L C - 2 5 3 - A (1 / 4)

テクニカルニュース

96年 6月30日

表 題 MELSEC-QnAシリーズ シリアルコミュニケーションユニット
機能改善などのご連絡

適用機種 AJ71QC24, AJ71QC24-R2, AJ71QC24-R4

三菱汎用シーケンサMELSEC-QnAシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

MELSEC-QnAシリーズ シリアルコミュニケーションユニットの機能が改善されますので、その改善内容とマニュアルの誤記訂正についてご連絡致します。

1. 機能改善の内容

シリアルコミュニケーションユニットの機能を改善する内容を以下に示します。
機能改善されるユニットの対象ハードウェア/ソフトウェアバージョンは、ユニット正面のユニットバージョンシールでご確認ください。
(バージョンの見方はユーザーズマニュアル(詳細編) 4.2項参照)

(1) SW.ERR LEDの追加(ハードウェアバージョン "D"版より適用)

- (a) 現行のCH2.ERR LEDの下に追加され、次のときに点灯します。
ユニットの各スイッチ設定に誤りがあるとき。
設定に誤りがある対象インタフェース側は、CH1.ERRまたはCH2.ERR LEDで確認します。
(点灯している方のインタフェース側のスイッチ設定に誤りがあります。)
装着不可のシーケンサCPU局/リモート局にユニットが装着されているとき。
ユニットのROM/RAM/スイッチリストで、局番設定に誤りがあるとき。
- (b) 本LEDが点灯したときは、ユニットの2つのインタフェースは使用できなくなります。
LEDの点灯要因をなくし、ユニット装着局の再立上げを行ってください。

(2) バッファメモリのデフォルト値の変更(ソフトウェアバージョン "B"版より適用)

- (a) オプション用バッファメモリ先頭アドレス指定エリアのデフォルト値が変更されます。
(b) オプション用バッファメモリの先頭が、無手順プロトコルの送信用バッファメモリ先頭アドレスと同じになります。(従来のデフォルト値は0H)

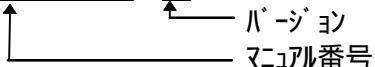
		バッファメモリ(従来)		バッファメモリ(Ver.B)	
アドレス	A0H	0H	(CH1側)	A0H	400H (CH1側)
	140H	0H	(CH2側)	140H	800H (CH2側)

三菱電機名古屋製作所

〒461 名古屋市東区矢田南5-1-1 4・・・(052)721-2111

2. ユーザーズマニュアル誤記訂正の内容

シリアルコミュニケーションユニット ユーザーズマニュアル(詳細編)の誤記訂正の内容を以下に示します。(マニュアルの対象バージョン SH - 3 5 3 4 - B 以前) マニュアルの番号とバージョンは、裏表紙の左下でご確認ください。

SH(名) - 3 5 3 4 - B


* 以下の最初のページ番号は、ユーザーズマニュアル(詳細編)
 …SH-3534-Bの、改訂ページ番号を示します。

(4 - 1 2 ページ) (付 - 1 0 ページ)

表示LED説明図、外形図を修正
 機能改善に伴い、CH2.ERR LEDの下にSW.ERR LEDを追加します。
 (点灯要因は1/4ページ(1)参照。正常時は消灯。)

RUN	CH1.ERR	
CPUR/W	CH2.ERR	
	SW.ERR	追加(説明用LED No.18)

(4 - 1 6 ページ) (4 - 1 8 ページ)

4.6.1項、4.6.2項のテスト終了時のモード設定スイッチ操作説明
 (下記 _____ 部)を修正/追加

・テストを終了し外部機器とのデータ交信を開始するとき、CH1側とCH2側を共に外部機器とデータ交信するときのモードの番号 "1" ~ "7" に設定。

(6 - 2 8 ページ)

6.1.4項(5)(b)ポイントに追加
 (4)ネットワーク番号は、表中に示す番号で指定してください。
 表中に示す番号以外を指定したときは、応答が返らないことがあります。

(6 - 4 6 ページ)

6.2.1項(3)表6.1の下記部分を修正
 ・内部システムのデータの引数入力・引数出力・引数レジスタのアクセス可否
 アクセス可 アクセス不可
 ・内部ユーザのタイマ、積算タイマ、カウンタへのアクセス
 アクセス可 ランダム読出し(コマンド:0403),ヒータ登録(コマンド:0801)では、次のデータを指定できません。(アクセス不可)
 タイマ、積算タイマ : 接点およびコイル
 カウンタ : 接点およびコイル

(修正内容の説明 次ページへ続く)

(6 - 4 6 ページ) (修正内容の説明 前ページの続き)

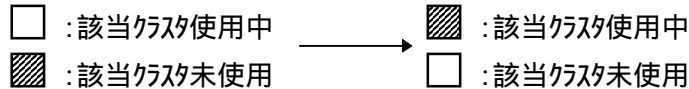
- ・ 次のデータバスのアクセス可能データバス範囲
- 特殊リンクレ (SB) : 000000 ~ 0001FF 000000 ~ 0007FF
- 特殊リンクレジスタ(SW) : 000000 ~ 0001FF 000000 ~ 0007FF
- ステップレ (S*) : 000000 ~ 000511 000000 ~ 008191
- ファイルレジスタ (ZR) : 000000 ~ 0FDFFF 000000 ~ 0FE7FF

(6 - 8 8 ページ)

- 6.2.10項(1)(b) サブコマンドのキャラクタ数を修正
- アスキーモードでデータ送信時 : アスキーコード 2桁 アスキーコード 4桁
- バイナリモードでデータ送信時 : 1バイトの数値 2バイトの数値

(6 - 1 1 4 ページ)

- 6.5項(ドライブメモリの整理整頓イメージ)図の説明を修正
- 該当クワ使用中と未使用の説明記号を逆にします。



(6 - 1 2 3 ページ)

- 6.6.1項(2)(g)最終編集時刻, 最終編集日付の説明に追加
- 最終編集時刻, 最終編集日付をダミーで指定するとき
- アスキーモードでデータ送信時 : "0000"を送信
- バイナリモードでデータ送信時 : 0000Hを送信

(6 - 1 3 0 ページ)

- 6.6.1項(2)(r)ファイルロックモードのキャラクタ数を修正
- アスキーモードでデータ送信時 : アスキーコード 2桁 アスキーコード 4桁
- バイナリモードでデータ送信時 : 1バイトの数値 2バイトの数値

(6 - 1 3 7 ページ)

- 6.6.4項(1)ポイント(1)ファイル要求数を修正
- ファイル要求数 1 ファイルNo. 3 6

(6 - 1 4 9 ページ)

- 6.6.6項ポイントに追加
- 指定ファイルがないときはエラーとなり, NAK伝文が返されます。

(6 - 1 5 1 ページ)

- 6.6.7項(2)図中の下記データコードを修正
- ファイルNo. : FFH FFH 01H 00H
- サムチェックコード : 30H 46H 31H 32H

(6 - 1 6 0 ページ) (6 - 1 6 1 ページ)

6.6.1 1 項 (1) と (2) の図中のコピー先ドライブの説明を修正

コピー先ドライブ名 : メリカード A メリカード B

(6 - 1 9 7 ページ)

6.13.1 項 (2) (b) 折返しデータの説明を修正

アスキーモードでデータ送信時 : 半角文字列 半角文字列 ("0" ~ "9", "A" ~ "F") の並び

ハフマンモードでデータ送信時 : 半角文字の 半角文字 ("0" ~ "9", "A" ~ "F") の並びの

(8 - 2 6 ページ) (1 1 - 1 8 ページ)

8.6.1 項 , 1 1 . 7 . 1 項 の表のデフォルト値を修正

バッファメモリの無受信監視時間(タイマ)のデフォルト値 :
4000 バイト(伝送時間) 0(無限待ち)

(1 4 - 2 ページ)

1 4 . 1 項 の表のデフォルト値を修正

バッファメモリアドレス 9CH/13CH(無受信監視時間(タイマ))のデフォルト値 :
FA0H(4000 バイト) 0H(無限待ち)

(1 4 - 2 6 ページ)

1 4 . 7 . 1 項 (2) の設定値を修正

バッファメモリアドレス 9CH/13CH(無受信監視時間(タイマ))への設定値
設定値 : 28H ~ FA0H(40 ~ 4000) 0H, 28H ~ FA0H(0, 40 ~ 4000)
0H : 無限待ち
28H ~ FA0H : 監視時間(単位:バイト)

デフォルト値 : C8H 0H

(2 1 - 4 ページ)

2 1 . 1 . 1 項 にエラーコード (7 F 3 1 H) を追加

(エラー内容)

双方向プロトコルでの交信で、シーケンサCPUからの送信と外部機器からの送信が同時に行われた。(同時送信エラー)

(処置方法)

次のいずれかを行う。

外部機器側との取り決めにより処置する。

同時送信時のデータ有効/無効指定の設定値を変更する。

(バッファメモリアドレス 9BH/13BHで設定)